

# おだひろみ ODA HIROMI

区議会レポート 2023 SPRING No,12

小田浩美プロフィール

- 1965(昭和40)年 9月生まれ 宮城県女川町出身 東二丁目住(36年)
- 家族 夫・娘・息子 渋谷消防団第二分団所属 防災士
- 第14代国土交通大臣馬淵澄夫公設秘書 衆議院議員中谷一馬政策担当秘書
- 衆議院秘書協議会副会長 民進党秘書会会长 立憲民主党秘書会会长
- 日本秘書クラブ会員
- 好きなこと 料理、野球観戦、パワースポット巡り
- 平成31年渋谷区議会議員初当選
- 総務委員会 官民連携事業調査特別委員会

もつともつと  
輝くシブヤ  
Shining Shibuya



## 令和5年第1回定例会が2月21日から3月22日まで開催されました。

本定例会には、条例案15件、令和4年度一般会計補正予算1件、令和5年度当初予算案4件、指定管理者の指定1件、人権擁護委員の諮問3件、報告案件2件が提案されました。

令和5年度一般会計当初予算案は、**1,126億2,800万円** 前年度比6.0%増で過去最高額です。

### 納税者の目線で 費用対効果を考え、 不透明な事業の削減を!



立憲民主党渋谷は、  
令和5年度渋谷区一般会計当初予算に**反対**を表明。

グローバル拠点都市推進事業

**3億2,000万円**

R5予算

これまで行ってきた、官民連携コンソーシアム、認定制度、起業家育成プログラム事業が次年度も継続される中、今年2月区税7,000万円と東急、東急不動産、GMOが1億円を出資して設立したシブヤスタートアップス株式会社に、新たに区税1億円が追加出資されます。グローバルに通用するスタートアップ企業を育成するこの事業が区民生活にどう還元されるのか説明が不明瞭。区税で営利行為に加担する事業は、税の目的外使用であるため。

令和5年度含む事業総額は 約6億7,000万円

スマートシティ推進事業

**1億6,592万円**

R5予算

11月に設立したスマートシティ推進機構を、R5夏に一般社団法人にして、区保有のデータを産官学民で活用し有償サービスを行う。スマートシティ推進は庁内でもできる事業である。区保有のデータ利活用を営利目的に外郭団体にすることで、事業の適正や収支などを議会がチェックできなくなるため。

令和5年度含む事業総額は 約2億3,800万円

### 特色ある学校づくり予算

区立中学校の特色ある学校づくり予算は金額に大きな偏りがあります。受験に影響する教科は全学校同じ環境づくりをするべきですが、R5の予算も英語教育重点校のみ高額になっています。教育委員会答弁は、中学校は選択制なので学校を選べるとしあげていますが、英語教育重点校を希望しても抽選で入れない生徒もいます。公教育の平等、公平な機会の創出のため、特色ある学校づくりの在り方を見直すべきです。

渋谷本町学園

英語教育重点校・小中教育一貫校 2,337万8,000円

松濤中学校

英語教育重点校 1,840万4,000円

代々木中学校

スポーツ等部活動強化校 120万円

鉢山中学校

理数教育重点校 30万円

笹塚中学校

ICT教育推進校 30万円

原宿外苑中学校

グローバル人材育成校 30万円

広尾中学校

中高連携教育校 0円

上原中学校

教科教室型教育校 0円

### 未来の学校プロジェクト

**8億7,900万円**

今後20年間を目標に区内の小中学校、幼稚園の建て替え実施計画の深化を進める事業。すでに、広尾中学校の複合化や、猿楽小+鉢山中、笹塚小+笹塚中、千駄ヶ谷小+原外中が小中一貫校にすることが示されています。複合化も一貫校も結論ありきで推し進められている印象です。地域の大重要な施設でもある学校建替えには、区民の声を丁寧に聞きとり、ご理解を頂いて推進すべきです。

### シブヤ・アロープロジェクト

**4,190万円**

長谷部区長がどうしても始めたかったと公言しているシブヤ・アロープロジェクト。災害時に外国人を含めた多くの来街者を一時避難場所に誘導する「矢印・サインをアート化」する事業。実行委員会を立ち上げ矢印アートやJR高架下などに壁画を作成。意図が伝わらない、避難誘導に繋がっていないなど多くの指摘がある中、R5はホームページ製作費に1,650万、外国人アーティスト招致に770万が計上されました。

令和5年度含む事業総額は 約1億5,000万円



### おだひろみ区政報告会

**4月10日月 18:30~**

場所／氷川区民会館 会議室1号

住所／〒150-0011 渋谷区東2-20-18 TEL.03-3409-1195

# 小田浩美が区政へ提案をした一部

平成31年4月に、区民の皆さまの負託を受け初当選させて頂いてから4年がたち1期目の任期満了を迎えます。この4年のうち3年間が新型コロナウイルスの猛威の中での活動となりました。これまで小田浩美が区政へ提案をした一部をご紹介します。

## 区政運営

- EBPM(証拠に基づく政策立案)を導入し事業検証、政策根拠をしめすこと
- ICT監査を導入し、ICT基盤運営の効率化と透明性を高めること
- 情報発信の一元化、広報管理体制を構築すること
- コロナ禍における生活困窮者への積極的なアウトリーチをすること
- 住民参加の民主プロセスを実施すること



## 女性

- 若年女性の保護と居場所の創設
- 渋谷区女性の健康推進条例の制定
- 性暴力・性被害の撲滅のための施策
- 女性のキャリアアップ支援体制
- 痛みのない乳がん検査(超音波・ドウイブス法)導入



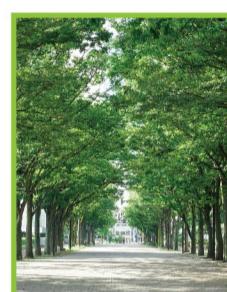
## 子どもと教育

- コロナ禍における児童生徒の健康被害調査の実施
- 國際セクシュアリティ教育の導入
- アレルギーマーチ予防の具体的なサポート
- 区立学校のユネスコスクールへの加盟
- シチズンシップ学習の実施
- 放課後クラブの体制、中学生の居場所づくり思春期サポート



## 環境

- ネズミ対策の取組み強化
- 渋谷川の環境整備
- 飲食店へのプラごみ削減推奨店ステッカーの作成
- 公共建築物などに熱帯材を使用しない条例



## 高齢者支援

- 感染症まん延時や猛暑時の買物代行サービス補助
- 徘徊見守りGPS端末の購入補助または配布
- 見守り声掛けロボット



## 防災

- タワーマンション防災マニュアルの作成
- ホテル旅館組合と連携し、乳幼児連れや要配慮者が利用できる特定避難者補助制度の導入
- 災害情報発信の一元化



## 立憲民主党渋谷が提出した議案修正案を会派を代表して提案者となり総務委員会で答弁者を務めました

### 令和元年度 第2回定例会 6月19日

結果／否決

議案第34号 渋谷駅周辺地域の安全で安心な環境の確保に関する条例(通称ハロウィン条例)に対する修正案



#### 修正内容

- 規制範囲に円山町ライブハウス付近を追加すること
- 期間、時間を区長が定めるから、連絡会の意見を踏まえて決定すること
- 音響機器使用制限に、憲法第21条で保障される行為を認めることを明記すること

### 令和3年度 第1回定例会 3月22日

結果／否決

議案第6号 渋谷区財産価格審議会条例に対する修正案

#### 修正内容

- 組織委員構成の学識経験者を3人以内から6人以内と改め専門性を高めること
- 会長は区長指名ではなく委員会の互選にすること
- 会議の非公開を削除すること

### 令和4年度 第3回定例会 9月14日

結果／否決

議案第65号 令和4年度渋谷区一般会計補正予算(第2号)に対する修正案

#### 修正内容

- 補正予算中、グローバル拠点都市推進事業費7,092万9,000円を削除すること。

理由 区税を投じて株式会社を設立する必要性の説明が不明瞭であるため。損失の負担先、利益の分配法が不明確であるため。渋谷区と民間で営利行為を行いその事業を区議会がチェックできない制度であるため。

## 失われた青少年施設と図書館

都会で育つ子供たちだからこそ、自然豊かな環境を体感することは大切なこと。そして行政がその環境整備に努めることは福祉政策の一環でもあります。また、本の貸し借りだけではない空間としての図書館は区民の大切な文化拠点であり、あらゆる人の居場所もあります。今後、渋谷区が未来に向かって進化をしていくとしても、無くしてはならない価値や歴史があります。老朽化を理由に、区民の明確な同意がないまま一方的に廃止された損失は大きい。



#### 長谷部区長就任後から廃止された施設

- |       |           |
|-------|-----------|
| 2017年 | 檜原自然の家    |
| 2018年 | 山中高原学園    |
| 2018年 | 富山臨海学園    |
| 2020年 | 新島青少年センター |
| 2022年 | 渋谷図書館     |